

22日機輸総企第230号  
平成22年11月15日

各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

### 「日機輸世界経済セミナー」の開催について

当組合では、毎年、12月上旬に、各企業の皆様が来年の事業計画や経営戦略を策定するのに必要な今後の世界経済、国際貿易等の動きやその見方を提供するために、各分野の卓越した専門家をお招きして世界経済セミナーを開催しております。

世界経済は、中国、NIES/ASEAN、インド等を中心とした新興国では回復を続けていますが、先進国の回復力は弱く、先行き不透明な状況にあります。他方、中国ではレアアース輸出規制、尖閣列島問題、賃金の上昇などが貿易・投資に影を投げかけており、また、世界各地で国産品優遇などの保護主義が煽っています。かかる中であって、我が国企業は、過去最高水準の円高、アジア企業の世界シェア拡大、FTA 締結の遅れ等による競争条件の悪化という極めて厳しい状況に直面しています

そこで、**第一セッション**では、我が国の代表的な経済学者である東京大学大学院経済学研究科伊藤元重教授から「**2011年の世界経済と国際貿易・投資の行方**」と題して、①新興国が牽引する世界経済の今後、②先進国の経済回復はあるか、③過去最高水準の円高、アジア企業のシェア拡大、FTA 締結の遅れ等による競争条件の悪化という状況の中で、我が国企業はどのような活路を見出すことができるかなどについてご講演頂く予定です。

**第二セッション**では、中国経済分析の第一人者である富士通総研 柯隆主席研究員から「**2011年の中国経済と対中ビジネス環境**」と題して、①チャイナクライシスへの警鐘～2012年中国経済は減速する～、②レアアース輸出規制、尖閣列島問題を巡る対日批判の高まり、賃金引上げ、外資優遇制度の廃止の中でどのように中国ビジネスを展開するかについてご講演を頂く予定です。

つきましては、是非、ご参加頂きたく、平成22年12月7日(火)までに当組合のHPの「セミナーご案内」(<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>)でお申し込み下さい。HPからの申込が難しい方はEメール([r-kobayashi@jmcti.or.jp](mailto:r-kobayashi@jmcti.or.jp))またはFax(03-3436-6455)でお願い致します。なお、本案内状を御社のご関心の部署にもご転送頂ければ幸いです。

**\*参加費:一般 2,000 円、組合員 1,000 円**(参加費は、会場で領収書と交換でお支払下さい。)

- ・ お申込み頂いた後、受講券等はお送りしませんので、直接、会場にお越し下さい。
- ・ 定員は260名ですので、定員になり次第締め切らせていただきます。

記

1. 日時 平成22年12月9日(木) 13:15～15:55 (12:45開場)

2. 場所 発明会館ホール 港区虎ノ門 2-9-14

アクセス:<http://hatsumeikaikan.com/access1.html> の地図参照  
(銀座線「虎ノ門」3番出口徒歩5分、日比谷線「神谷町」4番出口徒歩6分)

3. セミナー

**第1セッション:13:15～14:30(Q&A15分)**

テーマ「**2011年の世界経済と国際貿易・投資の行方**」

講師: 東京大学大学院経済学研究科 伊藤元重教授

- ・1996年 東京大学大学院経済研究科教授 国際経済学、産業経済
- ・2007年 東京大学経済学部長・大学院経済学研究科長
- ・その他 総合研究開発機構理事長 政府税調調査会委員
- ・主な著書:「経済危機は世界に何をもたらしたか」(09年11月)、「危機を超えて-すべてがわかる「経済大不況」講義」(09年2月)、「日本の医療は変えられる」(09年5月)など多数。

第2セッション:14:40~15:55(Q&A15分)

テーマ「2011年の中国経済と対中ビジネス環境」

講師: 富士通総研 柯隆主席研究員

- ・1996年 長銀総合研究所
- ・1998年 富士通総研経済研究所
- ・専門: 中国経済論 開発金融
- ・主な著書:「チャイナクライシスへの警鐘」(10年9月)、「2010年中国経済攻略のカギ」(10年1月)、「華人経済師のみた中国の実力」(09年5月)

本件問合せ先:総務企画グループ 金丸、小林(Tel.03-3431-9379)

**FAX 回答フォーム**

(可能な限りホームページ <http://www.jmcti.org> でのご回答をお願い致します)

日本機械輸出組合総務企画グループ宛 Tel.03-3431-9379、Fax.03-3436-6455

○12月9日の世界経済セミナーに参加いたします。

(なお、参加申込後に参加できなくなった場合には、至急、その旨をご連絡下さい)

会社名:

所属・役職名:

氏名:

Tel.

Fax.

Eメール:

**\*当てはまる区分に○を付して下さい。**

・組合員

・一般(組合員以外)